

# 岩手

## ◆岩手支部

### ◎第1回理事会(総会)開催

6月10日、盛岡市内のエスポワールいわてにおいて、県内の9地区電友会から会長と事務局長が出席し、支部総会にあたる27年度第1回理事会を開催しました。

まず、支部長挨拶の後、来賓のNTT岩手支店総務部佐々木担当課長からご祝辞をいただき、議事に入りました。



第1回理事会模様  
平成27年6月10日



議事は、前年度の活動状況・決算を報告・承認したあと、27年度の活動計画・予算等を決定しました。

#### 1 決定した活動計画の重点

(1) 会員の心豊かな生活と「生き甲斐」への支援 (2) 社会にとって価値ある活動の推進 (3) 組織活性化の取組み (4) NTT及びグループ会社の諸施策への協力 (5) 防災意識の醸成

#### 2 役員の一部変更について

副支部長	新任	菊地 宏	(水沢)
理事	新任	都鳥 良美	(花巻)
理事	新任	柳 清	(北上)
監事	新任	及川 彌	(大船渡)

引き続き懇親会に入りました。

### ◎第18回NTT・OBグラウンドゴルフ

#### 岩手県大会

9月10日岩手産業文化センターアピオにおいて退職者の会岩手県協議会主催、電友会岩手支部が共催し、第18回NTT・OBグラウンドゴルフ岩手県大会を開催しました。

この会場での開催は今年で4回目。県内に大雨洪水注意報が発令されていましたが、薄日の差す絶好のプレー日和となりました。

日頃のサークル活動等で磨いた腕を発揮すべく各地区から早朝にも拘らず続々参加者が集合。退職者の会岩手県協議会会長の挨拶に

引き続き競技委員長のルール説明等があり、早速競技開始。今回も昼食抜きで3ゲームをスルーで実施し、昼食休憩時に成績集計。昼食後「ホールインワン競争」のアトラクションのあと成績発表となりました。



第18回NTT・OBグラウンドゴルフ 岩手県大会模様  
平成27年9月10日

事務局が用意した賞品はもとより、協賛団体から提供いただいた賞品を手に63名の参加者は来年の再会を誓って家路につきました。

主な成績は次のとおり

優勝 小野寺政治 (一関) 58打

2位 長谷川信行 (盛岡) 60打

運営にあたった14名のスタッフのみなさん

ありがとうございました。

### ◆盛岡電友会

#### ◎第1回NTT・OB大学

「東日本大震災と復興・被災者の笑顔」

7月23日に、今年度第1回目の講演会を元大船渡市会議員の岩城恭治氏を講師に迎え、76名の参加を得て開催しました。

震災当時の悲惨な状態の記憶が薄れつつあり、復興の支援の気持ちも風化して来ている現状を心配しての企画でした。

最初に、高台に避難した被災者が撮影したDVDを放映。マグニチュード9の巨大地震の39分後に大船渡湾岸防波堤を破壊し、最高位11メートルの津波が市街に襲いかかり船も車も家も一瞬にして飲み込まれ、流される光景に参加者一同声も無し。特に高台に避難した市民の「ああ もうお終いだ」との声が今でも耳から離れません。

大船渡市の被災状況は、死者340名、不明者79名、家屋倒壊3934棟と想像を絶する被災を受けたと報道されました。

被災直後の仮設住宅は37団地 1801戸で現在も公営住宅設置の遅れ等で、仮設住宅を出ることが出来ない被災者も多数いらっ

しやるとのこと。

それでも、平成26年度までの再建計画は①自力再建約1000戸②防災集団移転は27団地・370戸③災害公営住宅入居は県・市合わせ801戸④被災事業所については、81%以上が再開継続の意向を持ち、着実に復興への道を歩み始めています。

岩城氏は、平成18年に設立したNPO法人「夢ネット大船渡」の理事長を設立時から務め、震災以降は「被災地を元気に」を合言葉に、数々の支援事業や行事実施の先頭に立ち奮闘しています。

主な事業を紹介しますと



第1回NTT・OB大学模様  
平成27年7月23日

①被災者支援情報誌「復興ニュース」の発行

約4年半継続発行し、現在は135号までになり、毎号4000部を配布

②避難所での炊き出し、物資の配布

③仮設住宅パトロール

④仮設住宅等での手芸講習・展示会

現在までで延べ2700人の参加

⑤「ほら吹き大会」を6回開催

⑥マジックサークルを立ち上げ、仮設住宅や福祉施設等で披露

⑦三陸鉄道盛駅の運営受託

乗車券販売や「ふれあい待合室」、イベント列車の企画・実施

⑧就業対策としてパソコン講習の実施

などです。

これらの事業を継続実施するために、夢

ネットの会員を募集しています。

・年会費(個人会員) 3000円

・ホームページ「夢ネット大船渡」

・電話 0192-4713271

心ある方は会員になってみてはいかがでしょう。

◎第29回NTT・OB余技作品展開催

秋の恒例行事であるNTT・OB等による

余技作品展を盛岡駅西口マリオスビル20階の

展望室展示場で9月30日から10月3日の4日

開催



第29回NTT・OB余技作品展模様  
子供たちの目も釘付けです

間開催しました。

29回目となった今回は56名の方から書道、絵画、版画、写真、彫刻、陶芸、手芸など、日ごろ会員が丹精込めて制作した力作95作品が寄せられ、運営委員ほか会員の手でパネルを設置して展示しました。

NTT・OBと現役の方はもとより近郊市町村の方、県外からの旅行者等4日間の来場者は約1000名。会場に來られたNTT岩手支店長はじめ幹部の方から、賞賛の声もあり、盛大な展示会となりました。

作品を展示していただいた方、展示会を企画、運営していただいた運営委員のご尽力に

感謝いたします。

次回第30回の開催は、平成28年9月27日、9月30日を予定しています。火曜日から金曜日までの開催に変更になります。作品をお待ちしています。

新しく出展される方も大歓迎です。運営委員まで連絡お願いします。

◎サークル活動

(1) グラウンドゴルフ同好会

当会の会計年度は、前年10月から当年9月までとなっております。10月分の結果は翌年度までとしてあります。11月から翌年3月末までの冬季は活動停止しています。4月22日に平成26年度として再開し27回を予定として計画しています。平成26年10月から平成27年7月末までの活動状況は以下のとおりです。

実施回数と参加人数

- ・ 10月4回 男性51名 女性28名
- ・ 4月2回 男性23名 女性11名
- ・ 5月3回 男性30名 女性11名
- ・ 6月4回 男性40名 女性25名
- ・ 7月5回 男性51名 女性26名

(2) 高松囲碁クラブ

① 総会開催

4月25日、NTT退職者サロンにおいて出席者9名により平成27年度総会を開催し、前

年度活動状況報告と新年度活動計画及び予算案について審議し、原案通り承認された。

② 定期大会 (年4回)

- ・ 第1回定期大会 (4月25日) 9名  
優勝 新沼 孝雄 2位 澤田 俊夫
- ・ 第2回定期大会 (7月25日) 7名  
優勝 小川 常博 2位 細野 直彦
- ・ 第3回定期大会 (10月24日予定)
- ・ 第4回定期大会 (1月23日予定)

③ 月例会 (第4土曜日)

- 5月23日 (2名) 6月27日 (2名)
- 8月22日 (2名) 9月26日 (2名)

④ 東北四県親善囲碁大会

5月31日、つなぎ温泉清温荘において各県8名代表による恒例の東北四県親善囲碁大会が開催された。今年度の岩手チームは、宮古電友会から山口賢治五段、伊藤均一二段の強力メンバーの参加を得て大会に臨み、東北三県同率という稀にみる激戦となり、抽選の結果 優勝岩手、2位秋田、3位宮城となった。

⑤ 1月盛岡市長杯職場対抗戦6名出席予定

インターネット囲碁、公民館等での囲碁の普及等により月例会は、低調の傾向となっている。

今後は、月例会の充実と新規会員の拡大及び会員の棋力向上を図って行きたい。

(3) 不来方釣りクラブ活動報告

平成27年度は5月8日、ラ・フランス館において、10名が参加して総会を開催しました。26年度事業報告、決算報告及び監査報告そして27年度事業計画、予算案が満場一致で採択され、平成27年度の活動がスタートしました。総会終了後、温泉に浸かって食事を取りながらこれからの釣り計画について話を弾ませておりました。

今年度の主な活動は以下の通りです。

5月2日 カレイ 吉浜萬福丸 5名  
19日 カレイ 吉浜萬福丸 6名  
6月1日 カレイ 普代翔光丸 6名

19日 カレイ 吉浜萬福丸 6名

7月10日 カレイ 普代翔光丸 6名

釣果はその時によって差がありましたが、カレイの他に、ナメタ、アイナメ、タラ等の外道もつれ、それなりに楽しく過ごしました。また、7月24日に碓石海岸の海楽荘に、一泊二日で岸壁釣りの釣り旅行を計画しましたが、雨模様で天気にも恵まれずやむを得ず中止となりました。

今年度の計画としては、11月10日に恒例の釣り教室の開催、そして12月には1年の締めくくりとして忘年会を計画しております。

不来方釣りクラブでは、一緒に楽しんでく

れる仲間を募っておりますので、新規入会をお待ちしております。不来方釣りクラブ会長 百目木忠志まで。

(4) 麻雀同好会

・今年度上半期を圧倒する！

今年度前半の例会が6月、9月と開催され上半期の成績が確定したが、驚いたのは当同好会の顧問である及川正雄氏が連覇したことである。

従来における連覇の記憶がないことから、ここ10年程の記録を調べるに、やはり連覇の実績が記録上無く或いは同好会始まって以来の快挙と思われる。

その及川氏の得点であるが12万点余りで、2位に付ける会長の町端氏の得点6万点の倍と他を大きく引離しており、年度優勝の最有力候補となっている。

当会の例会は、6月から始まり3か月に1回の年度4回開催している。

よって今年度の後半(12月・3月)2回で2位の町端氏以下どこまで急追できるのか楽しみである。

「勝負は時の運」とか「ゲタを履くまで分らない」等と云われるが、諦めることなく逆転に向けて挑戦されることを願っている。

現会員数は33名であるが、10月より女性会

員が入会し女性が4名となり賑やかさと華やかさが増して来ている。

麻雀は適度な頭の体操に加え、指先も駆使することから、自然に心身の状態に好影響を与えるものと考えている。

加えて会員相互の親睦にも寄与しており、会員の一部からは、例会の開催をもう少し増やして欲しい旨のお話を頂戴している。

電友会会員そしてNTT・OBの皆さん！ 現行では年に4回だけの例会ですので、是非入会頂いて一緒に楽しみ、懇親を深めボケ等どこかに吹き飛ばしてしましましょう。

入会大歓迎でお待ちしております。ご希望の方は、事務局(吉田博至)迄ご連絡下さい。

(5) さんぽの会

27年度総会は4月20日繋温泉のホテル大観で開催し、前年度の活動報告の後27年度山行計画を話し合い決定した。

5月7日鞍掛山に登る。新緑の清々しい香りの森を歩くと木々は萌黄色した葉を風になびかせ、林床にはいろんな花が咲き誇っている。先を行くメンバーがシラネアオイ、キクザキイチゲと目に入る花の名をあげると後列では笑顔で歓声がある。山は今回も私たちを歓迎してくれた。下山後は網張温泉の湯につかってから帰る。

6月の兜明神岳・岩神山は毎年ワラビとウ  
 ルイ採りを兼ねた楽しい山登りだ。今回はい  
 つもより成育が早く、6月11日にはもう一番  
 ワラビは過ぎて二番ワラビだったがまずまず  
 の収穫を得て帰った。

7月6日薬師岳。久々の山で朝早く目が覚  
 めた。早池峰山のふもと大迫へ向かい小田越  
 脇に車を止める。この峠を境にして植生が北  
 の早池峰山と南の薬師岳で異なることで知ら  
 れている。登ると間もなく薬師岳の名花オサ  
 バグサが登山道の両サイドに群生している。  
 マイヅルソウ、ツバメオモトそして倒木や岩  
 陰には隠れるように生えるヒカリゴケが名の  
 ごとく淡い黄緑色に光っていた。

ゆっくり歩いて10時35分山頂に到着、所要  
 時間1時間50分。手が届きそうな早池峰山は  
 北上山地の最高峰というだけあって雄大に見  
 えた。

8月の姫神山は天候不順で中止となる。

9月は15日七時雨山に行く。西根道の駅8  
 時集合で平館から右折する。当会としては4  
 年振りである。この山の何か雰囲気のある  
 しっとりとした山名が好きだ。田代平高原の駐  
 車場入口から入るとすぐ放牧場の牛の群れに  
 出会う。隣接する広大な面積の畑では重機を  
 使用しての大根堀り作業が見えた。山はすつ

かり秋の装いをして待っていた。頂上までは

広葉樹の尾根を上り下りの繰り返して進み、  
 ブナの木が混じる先を急登して北峰に着く。

後続組も12時10分には到着、所要時間2時間  
 20分。頂上からは岩手山がよく見え、対峙す

る田代山は目と鼻の先だ。昼食の後数人が南  
 峰に登る。気持ちよく登れた山に感謝し、七  
 時雨山鉱泉で汗を流して帰る。

10月は安比ブナの森ウォーキング、11月は  
 東根山登山を予定。

私たち「さんぽの会」は冬期以外の季節に  
 月1回のペースで1500メートル以下の低

山を歩いて楽しんでおります。

山の魅力は新緑や紅葉の時だけではありま  
 せん。他の季節にも魅力はいっぱいあると

思っています。初めての人も十分楽しめま  
 すので健康づくりのためにも一度体験してみ

ては如何でしょうか。

(6)自然探勝コマクサ会  
 27年度の行事は会員の皆さんの都合などで  
 予定通りに計画ができません。初夏の高原散策な

どが実施できませんでした。

①シーズン始めの打ち合わせ  
 市内の飲食店(17名参加)  
 ②お花見 秋田市千秋公園のお花見  
 天気は良かったが桜はほとんど散っていた。

広場で楽しく会食(17名参加)

③納涼会と下期の行事打ち合わせ  
 市内の飲食店(20名参加)

④紅葉狩り  
 秋田県抱き返り溪谷 10月26日実施決定

⑤総会および忘年会 11月末実施予定  
 市内で、次年度の計画

体力がなくなりハイキング等が困難な会員  
 が多くなってきたので、初夏の行事内容を見  
 直したいと考えています。

(7)インターネットを楽しむ会

27年度総会を4月6日に開催し本年度の活  
 動がスタートしました。

①パソコン教室を毎月4回開催  
 主な学習内容は、デジタル写真の編集及び

ムービーアルバム作成方法、自由研究、P  
 C相談会、ワード及びエクセルの基本的な操

作方法、インターネットの楽しみ方、バック  
 アップの取り方並びにリカバリディスクの作

成方法、他。

②プロバイダーOCNが3月でホームページ  
 のサービスを廃止したため、さくらレンタル

サーバーに引越することになり、この機会  
 にという事で「NTT岩手OBネット」のホー  
 ムページを4月に全面リニューアルしました。  
 5月からは毎月の更新をしています。



③ 27年最大のイベント「Windows 10」へのOS無料更新が7月29日からスタートしたので、会員各自のPC環境の確認及び更新準備を実施。更新は各自都合の良い時に実施してもらおう事にしました。

8月下旬には新OSを体験してもらったため講習用PC1台のOSを「Windows 10」に更新しました。

④ 懇親会の開催

毎月1回程度の懇親会の開催、インターネットの新サービスやITの最近の動向等についての情報交換や、役立つホームページの情報等で知識の向上と懇親を深めています。

◆ 遠野地区電友会

◎ 風の丘(道の駅)作品展 展示会開催

今も継続している風の丘(道の駅)の作品展 展示会を10月16日～20日迄実施しました。年々回数を重ねると共に会員の年も重ねてまわります。それでも頑張ろうと笑顔と気力で集まって手づくりを続けています。毎週水曜日・15年以上も続いていると思います。そんな事で仲間達の信頼関係と団結力?本当にすばらしい電友会の活動です。寒さが日増しに厳しくなっていくのでやはり手あみのほうし



風の丘のギャラリー  
作品展 展示会

類が数多く売れました。販売もするので売り子さんも大切な役目なので毎日2名ずつの当番で行います。秋は行楽のシーズン。風の丘は多くの方々が足を運びます。県内外いろんな方面からの出あいもあり励ましのお言葉等をいただく喜びでもらう事の達成感のようなものを感じますし、あなたにあえてよかつたとか心から言ってくれる人がいれば又やってみようと話あったり今回も皆さんの協力が無事終わりました。ほんの少しですけど社会福祉協議会にも寄付もできますしね。

◎ サークル活動

・ グランドゴルフ総会



H 27 年度総会大会  
平成 27 年 10 月 13 日

男ごころと秋の空とも言おうし、女ごころと秋の空とも言われていますが、10月13日はコロコロ空模様が変わる日でした。目が覚めた時間には雨が降ってたので、今日は中止だなあと諦めていたら、9時頃になって雨が止み薄日も差して来たので予定通り実施する事にして10名が集合して開始。直前迄雨だったので球が飛ばず、作戦に苦慮しながらの進行となりました。

ホールインワンは狙って入るものでもなく遠くから打っても思いがけず入る意外性がたまらなくて、やめられない面白味があるので。8ホール4ラウンドで終了し、総会を始

めようとしたら雨がパラついて来たので、急遽OBサロンへ大移動しひと息ついてから資料に基づき1年の活動を振り返りながら進めて行きました。年間賞の授与、当日の成績も発表されました。年間賞の1位には常連の樫本洋子さん、当日の1位には菊池清志さんが表彰されました。

又、27年の県大会では小林伸一さんが8位と上位に入る活動でした。若い方達が腕をあげて来ております。

総会を終え情報交換をしながら和気あいあいと美味しく弁当を戴き閉会となりました。1週間に1回集まって身体を動かしている事が健康にもつながっているのだと思っ続けております。何よりもストレス解消になっているのが嬉しいです。会員の皆さん、これからも健康寿命をのばしましょう。

◆ 水沢地区電電友の会

◎ 電信電話記念日行事を祝う会開催

10月23日、奥州市水沢区のサンパレスホテルで、NTT東日本県南営業支店及川倉彦支店長を来賓として迎え、会員41名の出席で開催しました。初めに、支店長から「NTT事業の現状について」ご講演をいただきました。



県南営業支店長の講演



祝賀会・懇親会

祝賀会は、会長の挨拶を受け、毎回仙台から駆けつけてくれる会員の梅木實さんの乾杯で盛大に始めました。会員の切れ目のないカラオケの熱唱で時間の経つのも忘れて盛り上がりました。



電信電話記念日行事を祝う会  
平成 27 年 10 月 23 日

◎ 県南地区ブロック文化講演会開催

7月16日、県南地区電友会会員56名が参加し、27年の幹事、水沢地区電友会主催で文化講演会が開催されました。花巻・北上・水沢・一関の参加会員の皆さんがJR水沢駅に集合し最初に我が国最大級のロックフィルダムの胆沢ダムを見学しました。その後、会場を「焼石クアパークひめかゆ」に移して「奥州衣川青凜会」による前九年の役を中心とした歴史講演を聞きました。出演者には、会員の上小路常重(佐々木常重)さん、神楽の正司(千葉正司)さんの登壇もあり熱心に聞き入りました。懇親会は久しぶりの顔合わせで、酒を酌み交わし旧交を温めました。



千葉正司さんによる歴史講演



懇親会模様

◎ 日帰り旅行の実施

5月28日、水沢地区電電友の会と退職者の会水沢地区協議会の日帰り旅行を33名が参加して実施しました。

旅行地は一関市の「酒の民族文化博物館(世

嬉の一)、花泉町の「花と泉の公園(ポタン園、ベゴニア館)」、岩手藤沢野生の王国(岩手サファリパーク)です。

最初の見学地では世嬉の一酒造の歴史や明治の文豪との関りなど、情緒とユーモアたっぷりの説明を受けるとともに試飲コーナーでは美味しいお酒を味わいました。



世嬉の一酒造で試飲



花泉 ベゴニアガーデン



野生の王国  
サファリパークで

次の見学地のポタン園とベゴニア館は、花の美しさ色彩の素晴らしさにとっても目の保養になりました。

最後は野生の王国サファリパークで園内パスの中からキリン、ライオン、しまうま等の放し飼いの動物たちを見学しました。草食動物たちは餌を求めてバスに近寄るなど、楽しいふれあいのひと時を過ごしました。

◎サークル活動

(1) ITだべり会

5月24日、パソコン教室の仲間「ITだべり会」の撮影会を兼ねた日帰り旅行として世界遺産平泉毛越寺庭園で開催された第29回



毛越寺「曲水の宴」  
平成27年5月24日

「曲水の宴」を鑑賞しました。

奈良・平安時代に行われた優雅な歌遊びを見学しながらパソコン講座の素材を撮るため夢中でデジカメのシャッターを切りました。

(2) パークゴルフ同好会

パークゴルフ同好会は一昨年2月発足し、2年目を迎えたサークルです。

会員は13人で、毎週1回練習日を設定(金曜日13時スタート)し、奥州市内の2ヶ所のパークゴルフ場を利用して練習に励んでいます。又、練習の成果を確認するため年に2回(春と秋)会員同志の親睦交流大会を開催し打数の向上に努めています。尚、大会においては会員に上手下手の較差があることから、優勝7、準優勝5、第3位3のハンデを加算して順位の均衝を図っています。更には花巻地区電友会のパークゴルフサークルとの合同練習を一昨年1回昨年2回実施しており今後も交流大会等も含めて友好を深めたいと思っているところです。

以上パークゴルフサークルの活動状況を紹介しましたが、サークルの目標であります会員相互の親睦と健康増進そして楽しく有意識に過ごせるスポーツとして会員の拡大に努めたい。

平成27年度春季親睦交流大会の成績は次の



通り。

優勝 佐藤 年宏 準優勝 佐藤 幸三



親睦をはかり健康増進を目標に  
会員 13 人で元気に活動しています！

### ◆宮古地区電友会

#### ◎上山温泉方面へ一泊旅行

ニッカウキスキーとさくらんぼと仙台うみの杜水族館オープンングに感激

7月1日宮古OBの一行21名は初夏の陽を浴びながら年に1度の温泉旅行へ出かけました。今年は朝ドラ「マッサン」のニッカウキスキーの試飲をするのが1つの目当てです。

高速道で一路仙台方面へ。宿泊は山形の上山温泉の露天風呂へと出発。

ニッカウキスキー宮城峡蒸留所はテレビで見た北海道余市の自然美溢れたスコットランド風の建物と同様、樹齢数1000年を越える濃い緑木の中にありました。その異国情緒溢れた赤いレンガの建物と石畳の雰囲気感激して、いつまでもそこに佇んでいたたい衝動に駆られます。創業した竹鶴正孝氏の偉業とリタさんと言う外国人を妻に持ち時代と戦ったウイスキー作りの執念に感慨深いものを感じながら見学しました。暗い部屋に大きな樽が時代を思わせます。そして、琥珀色の大小、趣のある素敵な瓶に入ったウイスキーが部屋いっぱい並び、試飲しながらそれぞれの思いでお土産か自分のものか手に手に購入しました。暫く続いた焼酎からウイスキーに移りました。暫く続いた焼酎からウイスキーに移り売上が一挙にのびているとか。マスコミ、宣伝って大変な力ですよ。さて、どちらに手が上がりますか？私たちが若い頃は焼酎は何か戦後臭いように俄然ウイスキーでしたよね。高価なものには手が届かず、行き付けのバーのマスターに空ビンを予約したりして、書棚に置いて楽しんでいたっけ…。

と、上山ホテルの夕食には購入してきたウイスキーが開封され山形の地酒と相まって、

全員心地良くほろ酔いご酩酊。翌日の会計での酒代の高さに「ウイキー好き」！？

帰路のさくらんぼ狩りでは定期的に我々が最後で特別に用意して頂いた木からお腹いっぱいになるほど皆が食べましたね。お土産には色とりどりのさくらんぼを買いました。

そして、山寺・後藤美術館へ。コロや、ルソーの「ヨーロッパ絵画」「ガラス工芸アー ルヌーボー」の展示にはため息ができるようでした。教養を高めたあとは、本日オープンの「仙台うみの杜水族館」へ。



仙台うみの杜水族館



上山温泉「月岡ホテル」



さくらんぼ狩り(食べ放題)



ニッカウキスキー工場



後藤美術館

盛りだくさんの一泊旅のコース

初日の長い長い行列に驚き果たして入れるものかと心配したのですが、団体の予約があったため無事入場。海の中のお魚たちは可愛かったりグロテスクだったりどこかに隠れて姿を見せてくれなかったり、三陸の海のイワシの集団遊泳は迫り来るようにで圧巻でした。可愛いイルカとアシカが繰り広げるパフォーマンスに喝采！童心に帰ったひと時でした。(体験イッパイの旅でした)

◎沿岸4地区文化講演会開催

2015年沿岸4地区文化講演会は、10月28日宮古市内の「ホテル沢田屋」で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、大船渡・釜石・遠野・宮古合わせて55名の会員と講師を含め58名の参加となりました。当日はどこの地区も行事が多く参加者が少なくなった事は残念でしたが…。

文化講演会は4地区持ち回りでの開催ですので、該当地区に於いては4年に1度迎えるオリンピック並みの大イベントです。

私達は地区幹事会で相談をかさねて、「健康年齢を伸ばそう・体と心の健康を」をテーマに、「ヨーガ」と「昭和を歌う」を企画しました。

開会10時、開会挨拶に続きヨーガ講師の工藤先生より、ヨーガと健康維持について講演を頂いた後、誰にも出来るヨーガ体操の指導

をしていただきました。

広い畳の会場に移動して行った会場は、悪戦苦闘してそれぞれのポーズに挑戦する姿は真剣そのものでした。終了後も講師先生に個別に質問している方もおり、健康維持に努力している姿に感心いたしました。



“ハイ、息を吸って…”  
本格的な先生の指導に皆真剣

昼食休憩後市内の歌声サークルに所属している会員をリーグとした「昭和を歌う」会に進みました。

市内ピアノ講師の中村先生の演奏と指導で童謡を主に「北国の春」「ふるさと」等全7曲を全員で歌い、会場一杯に昭和の面影が漂っております。(うた声契茶風かな)

そのあと中村先生のミニリサイタルが行われ、先生アレンジの「ろくでなし」「みだれ髪」を始めとした5曲の演奏にうっとり酔いしれて居りました。

会場には「バッチワークサークル」作品展も行われ、サークル員に話しかけながら作品鑑賞をしている光景がありました。

今回の開催にあたっては宮古の会員の日常の活動の中からの「ヒントと協力」があって成しえたものです。改めて年老いても日々の積み重ねを強く感じた一日でした。

ちなみに、今講演会のテーマは「ヨーガと健康寿命(ヨガ体験教室)」複式呼吸を学び永く健康で過ごそうでした。



先生持参の電子ピアノで  
NTTOB コーラスグループ



ディナーショー?  
食後のコーラス 全員童心

◎みやこ秋祭りへお手伝い

船山車で知られる「みやこ秋祭り」は9月19日から21日に渡り、震災後は復興支援で当地の祭りや踊りを支援してくれる各地の団体のお披露目で賑わいます。宮古に居ながらに

して東京を始め長岡や仙台、青森、秋田、隣りの盛岡さんさ踊りも見られます。有難いことです。初日の宵は青年会議所主催の「手踊り」が延々と中心街を踊り歩きます。

♪えーえええええよいとこらさー♪の「大漁御祝い唄」は31年の間に宮古人に定着しました。各企業、諸団体の約2000人が色とりどりの浴衣姿で躍動します。

NTTの団体は一昨年とほぼ同じの100名、勿論、盛岡から応援に駆けつけてくれた岩手営業所の方々が大半です。(残念)私を始めOBの女性陣は裏方の着付けなどのお手伝いに回りました。男性方も高齢者は提灯持ち、若いOBが少なく「踊れば楽しい」ことを知って頂けたら…と、思いますね。

私たち女性着付け部隊は今まで踊っている他の出演者の様子を見たことが無いので踊りの通りの街へ出かけました。やはり震災前には戻っていません。進行状態のマズさが目立ちます。ナゼ?

取り仕切る若者が少ないのではないかと思われました。町も人も早くに元に戻って欲しいと、活気のある頃を知る(携わった)自分とすれば、見ていてハラハラの連続でした。船の山車や企業からの山車も少なく、その中で、我がNTT社員の手作りの山車が夜空を

照らし観客の好評を得ました。掲載の写真はNTT社員の手作り山車で地元紙「岩手日報」に掲載された物です。如何でしょう。他企業や町内の山車が少なくなった中でNTTの船は街の人に勇気を与えてくれたのではないのでしょうか。地域貢献と言ったところでしょうか。はやく市の活気が欲しいところです。祭りを見ての感想です。

### 船山車華麗

約千人の手踊りとさびやかな船山車が宮古市中心街を踊り歩いたみやこ秋まつり(岩手県宮古市)



地元紙「岩手日報」に掲載されたNTT手づくりの船山車

### ◎サークル活動

#### (1) グランドゴルフ

会もいよいよ冬ごもりとなります。11月から3月迄は外での活動は休止。唯一、屋内G会場のある郊外の国民休暇村の体育館で月一度、「休暇村杯」が行われ他団体との試合に出かけます。新人の入会が殆んど無く、高齢のメンバーも少なくなり寂しい限りです。有力メンバーの1人であった三上誠氏が9月に亡くなりました。いつの試合でも宮古の代表として賞を獲得していた方です。

暖かくなったら又、皆も元気を取り戻す事を願いつつ、10月30日はバット納め「納会」が計画されています。

11月にはGGのメンバーが計画している「みやこGG大会」(退職者、電友会)の準備に取り掛かっています。景品付き、昼食会の懇親会を設定しているとのこと、一昨年は多くの素人ゴルファーのボールが会場の隅っこに隠れたり初めてゴルファーが優勝したりして楽しい時を過ごしました。楽しみにしています。

#### (2) パッチワークの会

相変わらず同じメンバーでお茶つこと近況報告のお喋りで「笑いが一番」の会さながらといった脳活性化に役立っている会です。大作に取り組んだのは良いのですが中々手の方が動かず、完成は何時のことやらお茶が美味

しい等と又笑っています。

パッチワークに加えてチーフの加賀谷さんの指導で折紙を楽しんでいます。創作折紙であつたり昔折紙だったりで日本の時季を折っています。加賀谷さんは宮古市でサークルの方たちと一緒に折紙を教えているベテランです。

10月28日に開催される「沿岸4地区の講演会」の会場に、作品を披露する事になりました。10年来の上達ぶりが展示されます。ご覧の上、どうぞ、入会をお勧めいたします。

(3)よもやまサークル(麻雀・囲碁・将棋)

脳活性化と親睦を目的に昨年の総会後に結成された会で、麻雀と囲碁、将棋の仲間が月2回OBサロンで集っています。当初4回でスタートしたのですが、それぞれの都合が重なることから他の日は自己研鑽ということになりました。サロンの開始時間は午前10時〜5時までですが皆それぞれの時間でやってきます。たまにはサービス超勤で?6時になることもありませんがそれ以上は無し!健全に楽しんでいます。

先頃、開催された「NTT北4県親善囲碁大会」では宮古からも2人が参加し岩手が優勝しました。将棋の橋場さんと山口さんは28年の県大会に向けて日夜研鑽しています。

月2回第2・4の水曜日。女性の方歓迎です。初心者の方もどうぞ!

## 会友コーナー作品募集

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

○短歌・俳句・川柳など 〈お一人3首(句)以内〉

○随想・旅行の思い出など 〈1,200字以内/年1回掲載※〉

※ただし、投稿数が多い場合は次号に持越しとさせていただきます。

## 新入会員募集しています

電友会では、常時、新会員の受付をしています。

皆様のご友人で入会されていない方がおいでになりましたら、ぜひ、入会を勧めていただきますようお願いいたします。

【お問合せ・連絡先】

電友会東北地方本部 電話(022)212-1443